

## 突然の避難訓練

私たちの学校は今、防災に力を入れています。避難訓練も、事前に知らされず急な時もあります。場所も、休み時間、授業中、給食の時や掃除の時間などいろいろです。

11月17日に通学路清掃をしました。青少年の家への上り口の坂の辺りで、タバコのかすを拾っていると、地区放送で津波警報の放送が鳴りました。一度、ランドセルで頭を守りながらしゃがんで、身を守りました。叶夢くんが、「青少年へ行くで！」と言いました。私は1年生のねちゃんについてあげました。叶夢くんは先頭に行つて、天希くんも途中まで1年生のあさとくんについてあげていました。6年生3人で下級生をはさむようにして避難しました。

青少年の駐車場へ集まって人数確認をしようと思いましたが、元の人数が分からなくて困つたので出発前にちゃんと数えておかなくてははいけません。下校中など学校から離れた所からの避難は初めてだったけど、みんなちゃんと対応していたので、良かったです。



(上川口小学校 6年 金子 花)

## 「誠心園祭り」のボランティアに参加して

11月1日、学校の『元気会』（ボランティアサークル）の一員として、「誠心園祭り」に初めて参加しました。僕は焼きそばを販売するところの担当でしたが、園や、手伝いに来ている大人の方々が、やることを指示してくださったので、安心して作業ができました。朝から雨だったので、人が来てくれる心配でしたが、昼前には売り切れもでるくらい、沢山の人が来てくれて、すごいと思いました。自分たちが作った焼きそばが飛ぶように売れていた時は、すごく嬉しくて（来てよかったなあ）と感じました。僕たちが参加したこと、少しでも「大方中のボランティアがいてよかった」と思っていただけでした。また、来年の「誠心園祭り」にも行きたいです。



(大方中学校 3年 友永 紫苑)

## 盛り上がった収穫祭

11月15日に収穫祭がありました。地域の方や保護者の方に来てもらってやり方を教えてもらいながら、縦割り班に分かれてもちつきとおはぎ作りをしました。

2人でかけ声かけながらつきました。「ペタツ、ペタツ」もちをつく音がひびいておいしそうにつけておきました。息が合つて、おもしろかったです。できたもちは、宝石のように光って見えました。ぼくたちは、人に配る物だから傷を付けないように丁寧に丸めました。おはぎは熱くて丸めにくかったけれど、友達みんなと楽しく丸めることができました。



6時間目には、5・6年生で地域の1人暮らしのお年寄りの方におはぎを、お世話になった人にはおもちを配りに行きました。今年も自分の心を配るみたいに配りました。地域の人たちが「ありがとう」と言ってくれたので、いい気分になりました。

来年は、ぼくたちは卒業していかないけれど、収穫祭を成功させてもらいたいです。

(伊与喜小学校 6年 青木 拓郎・森田 海充)